

2 きらきらと輝く人が育つまち

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	教育相談事業		予算	会計	一般会計	01																																																																																														
	部 課	教育部 学校教育課		課長名	宮良 泰子	款	教育費	10																																																																																												
	連絡先	889－6181		科 項	教育総務費	01																																																																																														
	目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目 目	事務局費	02																																																																																														
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)																																																																																																	
	町立幼稚園の園児、小・中学校の児童・生徒、保護者、教諭等		児童・生徒の不登校、特別支援教育等の課題について、相談員等が、学校及び保護者、関係機関と連携して教育相談等により解決に努めます。また、幼稚園や学校に作業療法士を派遣し、児童等の多様性に対応した教育環境の構築を行います。																																																																																																	
事業の実施内容	1. 報酬・報償費等（予算額 19,415千円、決算額 18,924千円） ○教育相談支援センターに青少年教育相談員、各小中学校に心の教室相談員を配置し、児童・生徒、保護者等の教育相談を行い、不登校の改善に努めました。また、教育委員会に特別支援教育相談員を配置し、発達障害等の子どもへの対応に悩みを持つ保護者に対して相談等の支援を行いました。 ○中学校に学習支援員(適応教室指導員、自立支援教室指導員)を配置し、教室に入れない生徒に個別指導等の学習支援を行いました。																																																																																																			
	2. 需用費、役務費（予算額 374千円、決算額 371千円） ○相談業務に必要な消耗品や通信費、傷害保険料を支出しました。																																																																																																			
	3. 委託料（予算額 5,167千円、決算額 5,167千円） ○令和5年度作業療法士派遣委託業務委託料2,904千円 ○令和5年度Q-Uテスト委託業務委託料2,263千円																																																																																																			
	4. 備品購入費（予算額 5,950千円、決算額 5,950千円） ○各小学校および教育相談支援センターの登校支援車(5台)を購入しました。																																																																																																			
施設内																																																																																																				
	南風原町の不登校児童・生徒の現状について(平成30年度～令和5年度)(小学校)																																																																																																			
	<table><tr><th rowspan="2">年度</th><th colspan="3">H30</th><th colspan="3">R1</th><th colspan="3">R2</th><th colspan="3">R3</th><th colspan="3">R4</th><th colspan="3">R5</th></tr><tr><th>男</th><th>女</th><th>計</th><th>男</th><th>女</th><th>計</th><th>男</th><th>女</th><th>計</th><th>男</th><th>女</th><th>計</th><th>男</th><th>女</th><th>計</th><th>男</th><th>女</th><th>計</th></tr><tr><td>10～30日未満</td><td>19</td><td>24</td><td>43</td><td>33</td><td>26</td><td>59</td><td>100</td><td>87</td><td>187</td><td>56</td><td>40</td><td>96</td><td>145</td><td>124</td><td>269</td><td>84</td><td>66</td><td>150</td></tr><tr><td>30日以上</td><td>28</td><td>18</td><td>46</td><td>22</td><td>16</td><td>38</td><td>30</td><td>22</td><td>52</td><td>25</td><td>39</td><td>64</td><td>64</td><td>50</td><td>114</td><td>64</td><td>65</td><td>129</td></tr><tr><td>計</td><td>47</td><td>42</td><td>89</td><td>55</td><td>42</td><td>97</td><td>130</td><td>109</td><td>239</td><td>81</td><td>79</td><td>160</td><td>209</td><td>174</td><td>383</td><td>148</td><td>131</td><td>279</td></tr></table>						年度	H30			R1			R2			R3			R4			R5			男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	10～30日未満	19	24	43	33	26	59	100	87	187	56	40	96	145	124	269	84	66	150	30日以上	28	18	46	22	16	38	30	22	52	25	39	64	64	50	114	64	65	129	計	47	42	89	55	42	97	130	109	239	81	79	160	209	174	383	148	131	279
	年度	H30			R1			R2			R3			R4			R5																																																																																			
男		女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計																																																																																		
10～30日未満	19	24	43	33	26	59	100	87	187	56	40	96	145	124	269	84	66	150																																																																																		
30日以上	28	18	46	22	16	38	30	22	52	25	39	64	64	50	114	64	65	129																																																																																		
計	47	42	89	55	42	97	130	109	239	81	79	160	209	174	383	148	131	279																																																																																		
(中学校)																																																																																																				
<table><tr><th rowspan="2">年度</th><th colspan="3">H30</th><th colspan="3">R1</th><th colspan="3">R2</th><th colspan="3">R3</th><th colspan="3">R4</th><th colspan="3">R5</th></tr><tr><th>男</th><th>女</th><th>計</th><th>男</th><th>女</th><th>計</th><th>男</th><th>女</th><th>計</th><th>男</th><th>女</th><th>計</th><th>男</th><th>女</th><th>計</th><th>男</th><th>女</th><th>計</th></tr><tr><td>10～30日未満</td><td>6</td><td>6</td><td>12</td><td>22</td><td>24</td><td>46</td><td>8</td><td>17</td><td>25</td><td>23</td><td>21</td><td>44</td><td>48</td><td>52</td><td>100</td><td>107</td><td>98</td><td>205</td></tr><tr><td>30日以上</td><td>33</td><td>37</td><td>70</td><td>38</td><td>40</td><td>78</td><td>22</td><td>15</td><td>37</td><td>39</td><td>25</td><td>64</td><td>58</td><td>64</td><td>122</td><td>55</td><td>65</td><td>120</td></tr><tr><td>計</td><td>39</td><td>43</td><td>82</td><td>60</td><td>64</td><td>124</td><td>30</td><td>32</td><td>62</td><td>62</td><td>46</td><td>108</td><td>106</td><td>116</td><td>222</td><td>162</td><td>163</td><td>325</td></tr></table>						年度	H30			R1			R2			R3			R4			R5			男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	10～30日未満	6	6	12	22	24	46	8	17	25	23	21	44	48	52	100	107	98	205	30日以上	33	37	70	38	40	78	22	15	37	39	25	64	58	64	122	55	65	120	計	39	43	82	60	64	124	30	32	62	62	46	108	106	116	222	162	163	325	
年度	H30			R1			R2			R3			R4			R5																																																																																				
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計																																																																																		
10～30日未満	6	6	12	22	24	46	8	17	25	23	21	44	48	52	100	107	98	205																																																																																		
30日以上	33	37	70	38	40	78	22	15	37	39	25	64	58	64	122	55	65	120																																																																																		
計	39	43	82	60	64	124	30	32	62	62	46	108	106	116	222	162	163	325																																																																																		
事業の成果	※不登校の定義-「何らかの心理的、情緒的、身体的あるいは社会的要因・背景により、登校しないあるいはしたくともできない状況にあるため年間30日以上欠席した者のうち、病気や経済的な理由による者を除いたもの」(文部科学省定義)																																																																																																			
	不登校児童・生徒について、小中学校でそれぞれ増減はあるものの全体的に増加傾向となっていることが課題です。不登校の要因として小学校では「無気力、不安」や「親子の関わり方」が多く、中学校では「無気力、不安」、「生活リズムの乱れ・あそび・非行」が多くなっています。教育相談員および心の教室相談員は、学校や関係機関と連携し、個別会議や全体会議(登校支援会議等)を開催し、不登校児童・生徒の解消に努めています。また、学校や家庭と連携し、不登校児童・生徒の心情や不登校になった背景の理解に努め、学校に登校しやすい雰囲気づくりや訪問相談等を行っています。学習環境にうまく適応できない幼児、児童生徒のケアや教諭等への助言を行うため、幼稚園、小中学校に作業療法士を派遣し、児童等の多様性に対応した教育環境の構築や研修に取り組みしました。各小学校に登校支援車を配置し、不登校傾向にある児童・生徒の登校支援を行うことで、不登校の未然防止に取り組みしました。																																																																																																			
成果	『ハイさいよーさん』における成果目標		成果目標に対する実績																																																																																																	
	－		－																																																																																																	
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																																																	
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																													
	30,906	30,411		23,691			6,720																																																																																													



令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	南風原町子ども平和学習交流事業		予算	会計	一般会計	01
部 課	教育部 生涯学習文化課	課長名	野原 学	算 款	総務費	02
連絡先	889－7399		科 項	総務管理費		01
目 標	きらきらと輝く人が育つ町		目 目	地域づくり推進事業		12
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)			
	町内の4小学校の6年生		参加児童が、仲間意識を育みながら、平和や戦争、人権や差別などについて学習し、自分の考えや意見を積極的に交換できるようにします。あらゆる社会の出来事に目を向け、自分のこととして社会をより深く理解しようとする人材育成に努めます。			
事業の実施内容	戦争や平和、人種や人権、差別などについて、町内の子どもたちに学習を深めさせる目的で事業を実施しています。各地の体験者や専門家の講話をはじめ、交流研修、施設見学を通して視野を広げていきます。 令和5年度は、町内4小学校の6年生8人が本事業に参加しました。県内研修および3泊4日の県外研修を実施し、学びの成果を報告会および報告書で発表しました。					
	【令和5年度事業の実施内容】 ・令和5年5月 参加児童の決定(町内4小学校の6年生8人) ・令和5年6月～令和6年3月 ■ 県内での研修 ・座学での研修(南風原文化センター) 太平洋戦争・沖縄戦の流れ/松代大本営壕 広島原爆/ホロコースト/ウトロと在日朝鮮・韓国人/ハンセン病と愛楽園 ・沖縄陸軍病院南風原壕周辺戦跡見学、飯上げ体験 ・中部戦跡めぐり(米軍上陸の碑(北谷町)、チビチリガマ(読谷村)) ・沖縄愛楽園交流会館(名護市) 見学 ・県外研修(7月28日～31日 京都・広島):ウトロ平和祈念館/京都市立堀川高校生徒との人権交流学習 ホロコースト記念館/広島市内戦跡めぐり/被爆体験者講話/広島平和記念資料館 ■ 研修報告会(10月13日) ■ 報告書の作成					
施設内			【予算額】		【決算額】	
	引率旅費(職員、引率教諭特別旅費等) 平和学習ガイド、講師謝礼金等 施設使用料 補助金(生徒8人) 合計		275千円 100千円 10千円 830千円 1,215千円		195千円 25千円 1千円 653千円 876千円	
内容						
	飯上げ体験 先輩に教えてもらいながら 人権問題に関する意見交換 京都の高校生と 広島原爆 被爆体験者による講話					
事業の成果	例年通り県内研修と京都・広島への県外研修を実施しました。今回は新たに、現地の高校生(京都市立堀川高校)との人権に関する交流学習を取り入れ、年齢が近い児童生徒間で意見交換をすることで、問題意識が高まった様子が見られました。広島では、戦跡めぐりや被爆体験者講話といった現地でしかできない経験ができました。 報告会では、実際に現地で見て直接話を聞いて実感したことや、そこから考えたこと、自身でさらに調べたことなどを報告しました。また、児童が研修で学んだことをまとめた報告書には、研修内容に加え今後学びたいことなど、人権問題や平和に関する関心の高まりがつつられています。					
	『ハイさいよーさん』における成果目標		成果目標に対する実績			
成果	・参加児童の保護者へのアンケートで、子どもにより変化がみられた:90% ・参加後、平和や戦争、人権や差別について社会の問題に興味をわいた児童:90%		・参加児童の保護者へのアンケートで、子どもにより変化がみられた:100% ・参加後、平和や戦争、人権や差別について社会の問題に興味をわいた児童:100%			
	決算額の財源内訳					
予算の執行状況	予算額	決算額	国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源
	1,215	876		700		176

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	国際交流事業(育英会)		予算 科目 目	一般会計	01			
	部 課	教育部 生涯学習文化課		課長名	野原学	款	総務費	02
	連絡先	889-0568		項	総務管理費	01		
	目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	地域づくり推進事業費	12		
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)					
	町内の中学生の国際交流		国際交流事業は中学生を海外に派遣し、ホームステイや学校体験入学等を通して、国際化時代に対応しうる青少年を育てます。					
事業の実施内容	・南風原町育英会補助金(国際交流事業) 予算額 8,403千円 決算額 6,925千円							
	○令和5年度の内容(派遣期間:10月18日～27日) 今回の国際交流事業は、団長、引率2名、団員10名の計13名がアメリカ合衆国ハワイ州ホノルル市へ派遣され、ホームステイやミドルスクールへの体験入学、町人会、県人会、ホストファミリーとのアロハパーティー、教育施設の見学等の研修が実施されました。今後、団員がこの研修に参加したことにより大きく成長し、学校や地域でリーダーとして活躍することを期待しています。							
事業の実施内容								
	町人会、ホストファミリーとのアロハパーティー							
事業の実施内容								
	ホストファミリーとホノルル動物園へ							
事業の実施内容								
	英語で自己紹介(ミドルスクール)							
事業の実施内容	4年ぶりに行われた国際交流事業は、町内の中学生を海外(R5年度はハワイ)へ派遣し、現地の教育・文化・歴史産業などを視察学習、ミドルスクール(中学校)への体験入学、ホームステイを行い国際的視野を広げていくことや、現地町人会及び県人会、又、ホストファミリーとの関わりを通して人とのつながりを感じ学ぶことができました。							
	『ハイさいよーさん』における成果目標			成果目標に対する実績				
成果	・参加生徒と保護者へのアンケートで、外国語や海外文化への関心が高まり、国際的な視野がより深まったと回答:80%以上			・参加生徒と保護者へのアンケートで、外国語や海外文化への関心が高まり、国際的な視野がより深まったと回答:100%				
	予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	一般財源		
	8,403	6,925		5,211		1,714		

単位:千円

– 20 –

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名			地域学校協働活動推進事業		予	会計	一般会計	01	
部 課			教育部 生涯学習文化課	課長名	野原 学		算 款	教育費	10
連絡先			889－0568			科 項	社会教育費		05
目 標			きらきらと輝く人が育つまち			目 目	社会教育総務費		01
事業の目的	対象(誰を・何を)				意図(どういう状態にしたいのか)				
	町内の小学生・中学生及び地域住民など				地域全体で学校を支援することで、子どもたちが多様な体験・経験ができ、学校教育の充実を図ります。また、地域と連携する事で地域に開かれた学校としての環境を整備します。				
事業内容	○地域学校協働活動推進事業								
	主な経費				6,322 千円				
	・ 報償費 (地域コーディネーター5名分、実行委員謝礼金)				5,796 千円				
	・ 需用費(消耗品、食料費、印刷製本費)				323 千円				
	・ 役務費(通信運搬費・ボランティア活動保険・振込手数料)				203 千円				
	○事業実施内容								
	・ 実行委員会を2回開催。 ・ 学校支援ボランティア 参加人数 483人(延べ人数 1,362人) ・ 地域コーディネーターの配置 5名 ・ 広報活動として、『広報はえばる』への掲載 全12回。壁新聞の発行 12回。								
									
	書写指導				駆除ハブで商品開発				
									
	毎週の放課後勉強会				沖縄戦に関する講話				
事業の成果	町内6小中学校で学校支援活動を実施し、各学校で地域住民等の皆さんによる学校支援の活動分野が広がり、子どもと地域の人とのふれあう機会が増えました。また、行き届いた指導が行われ教員の負担が軽減されたり、地域学習では教師側も地域の歴史や文化を学ぶ事で学習内容の深化ができたりし、学校教育の充実を図ることができました。さらに、地域住民がこれまで学んできた知識や経験等を生かす場が広がり、地域の教育力の活性化及び地域のきずなづくりも図ることができました。								
成果	『ハイさいよーさん』における成果目標				成果目標に対する実績				
	・ボランティアのべ参加人数:1,300人				・ボランティアのべ参加人数:1,362人				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳						
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
	6,433	6,322		3,150			3,172		

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	はえばる大学運営事業		予 算	会 計	一般会計	01	
部 課	教育部 生涯学習文化課	課長名	野原 学	款	教育費	10	
連絡先	889－0568		科 項	社会教育費		05	
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目 目	社会教育総務費		01	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	満18歳以上の南風原町在住・在学・在勤者		町民が生涯学習の一環として広く仲間づくりを行いながら自己の生きがいを探求し、自主的な学習活動を支援する。				
事業の実施内容	○はえばる大学運営事業 主な経費					89 千円	
	・ 報償費 (講師謝礼金、マイクロバス運転手謝礼金)					66 千円	
	・ 需用費(消耗品、燃料費)					23 千円	
	○事業実施内容						
	・ 講座8回、町内視察2回を開催。						
	・ 生徒 9人						
	講座内容						
	1 開校式、アイスブレイク、町の概要						
	2 町のまちづくりについて						
	3 南風原町の歴史について						
	4 おもいやりの南風原町①～児童福祉について～(ファミサポ・子ども食堂 等)						
	5 おもいやりの南風原町②～地域福祉について～(民生委員・高齢者福祉 等)						
	6 おもいやりの南風原町③～障がい者福祉について～(介護・就労・放課後デイ 等)						
	7 ちむどんどん! 南風原まちまーい ～上村～						
	8 ちむどんどん! 南風原まちまーい ～下村～						
	9 ゆんたく会 ～南風原んちゅぬ主張～ OB・OGとの交流会						
	10 発表会 ～はえばる大学の振り返り～ 修了式						
	町内視察						
	まちづくり講話						
	南風原町の足元をまず見つめ直し、本町のことを多面的に知ること、これからの南風原町について学生が意見を交わしアイデアを出し、生涯学習として南風原町の文化や産業等について自主的に深く探求することができた。						
成果	『ハイさいよーさん』における成果目標					成果目標に対する実績	
	・受講者数:20人					・受講者数:9人	
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	127	89					89

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	陸軍病院壕公開活用事業			予	会	一般会計		01
部 課	教育部 生涯学習文化課	課長名	野原 学	算	款	教育費		10
連絡先	889-7399			科	項	社会教育費		05
目 標	きらきらと輝く人が育つまち			目	目	文化財保護費		03
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	町民を含む全国民			戦争の悲惨さを知り、平和と命の尊さを学ぶ場として活用を行います。				
事業内容	主な経費							
	・壕管理人報酬	予算額	2,502千円	決算額	2,501千円			
	・壕管理人期末手当・費用弁償	予算額	616千円	決算額	560千円			
	・需用費(印刷費・光熱費・修繕料)	予算額	404千円	決算額	284千円			
	・役務費(保険料)	予算額	11千円	決算額	4千円			
	・委託料	予算額	9,930千円	決算額	9,918千円			
	・使用料および賃借料	予算額	19千円	決算額	9千円			
	・工事請負費	予算額	1,670千円	決算額	1,485千円			
	・備品購入費	予算額	93千円	決算額	93千円			
	令和5年度は令和4年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症に対する一部感染症対策を実施しながら、20号壕の一般公開を実施しました。壕内部を通り抜けることを可能とし、質疑応答は外で行うなどして、見学案内を行いました。また、20号壕以外の屋外で見学可能な戦跡案内についても実施しています。							
実施内容	20号壕の安全対策については、新しいパイプ歪み計観測機器の設置、「飯あげの道」の防滑工事を行うとともに、例年通りパイプ歪み計・荷重計・変位計などの観測器機を使用し、安全性を確認するための経過観測も行っています。また、東部消防本部の協力を得て、文化財防火デーに合わせて防火訓練をしました。							
	壕出入口周辺の景観整備のための樹木伐採業務を実施し、壕及び黄金森公園を利用しやすい環境づくりに努めました。							
	20号壕の見学案内については、南風原町の平和ガイド養成講座を受講したガイドの皆さんが説明案内を行っていますこれまでに12回実施したガイド養成講座に149名が修了しています。							
	現在、約40名のガイドが活動を行っており、午前2名、午後2名の体制で見学者の案内にあたっています。							
内容								
	パイプ歪み計挿入施行状況				完成			
事業成果	コロナ禍以前まで年間9,000～10,000人が訪れていた陸軍病院壕の見学者数は、新型コロナの影響が解消されたこともあり、令和3年度(904人)から令和5年度末時点(6,363人)に増加しました。一方で、コロナ禍以前と比較すると、見学者数は70%程度に留まっています。							
	また、20号壕内部の見学再開により、再度ご来訪する見学者もあり、20号壕内部の見学が待ち望まれていたことを確認しています。							
成果	『ハイさいよーさん』における成果目標				成果目標に対する実績			
	・陸軍病院壕の見学者数8,000名				・陸軍病院壕の見学者数6,363名			
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
	15,245		14,854		国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源
						10,762		4,092

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	公民館活動の充実事業		予算	会計	一般会計	01		
部 課	教育部 生涯学習文化課	課長名	野原 学	算 款	教育費	10		
連絡先	889－0568		科 項	社会教育費		05		
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目 目	公民館費		02		
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)					
	町民・サークル活動等公民館利用者など		公民館講座、各種サークル等の事業を行うことにより、町民の生涯学習の向上を図るとともに交流の場として地域の活性化、発展に寄与する。					
事業の内容	○主な経費		36,901 千円					
	・ 報酬、手当(館長,管理事務,用務員,管理員)		10,103 千円					
	・ 需用費(光熱水費等)		8,187 千円					
	・ 役務費(通信運搬費等)		681 千円					
	・ その他(舞台技術操作委託、警備委託等)		17,930 千円					
	○事業実施内容							
	・ 第44回生涯学習・公民館まつり・第15回自治公民館活動実践発表大会							
	・ 公民館講座18講座を開催。							
	・ 自治公民館出前講座9講座を開催。							
	・ 公民館サークル46団体が活動。							
実施内容								
	○公民館まつり サークル舞台発表		○自治公民館実践発表(北丘ハイツ)					
事業の成果	「公民館まつり・自治公民館活動実践発表」を実施することにより、自治公民館や公民館利用者、サークル会員の一年間の活動の集大成として舞台の部、展示の部、体験コーナーと日頃の成果を発表する事ができました。また、公民館講座、各種サークル等の事業を行うことにより、町民の生涯学習機会の向上を図ることができました。							
	『ハイさいよーさん』における成果目標		成果目標に対する実績					
	・来館者数10万人		・来館者数57,559人					
	予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		37,593	36,901	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
								36,901

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	公民館講座事業			予	会計	一般会計	01
部 課	教育部 生涯学習文化課	課長名	野原 学	算	款	教育費	10
連絡先	889-0568			科	項	社会教育費	05
目 標	きらきらと輝く人が育つまち			目	目	公民館費	02
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	町民および町内の事業所に勤務する者			町民の学習意欲を高め豊かな人間性と創造力を身につけます。			
事業の実施内容	○地域学校協働活動推進事業 主な経費 ・ 各種講座講師謝礼金 646 千円						
	(公民館学級講座)全18講座 ・ 自分で出来るハンドマッサージ&爪ケア ・ 手ごねパン教室 ・ 子ども三線教室 ・ スマートフォン講座【初級】 ・ バルーンアート ・ 沖縄の野草を見つけよう ・ スマートフォン講座【中級】 ・ 島ぞうりアート ・ 整理収納(断捨離) ・ 暮らしとお金のセミナー(FP講座) ・ 夢ロゴアート ・ 体に優しい発酵おうちごはん ・ 貯筋体操教室 ・ 読み聞かせ講座 ・ フラワーデザイン講座 ・ 正しい歩き方と靴の知識 ・ アメリカンフラワーの魅力 ・ ドローン教室			 ○フラワーデザイン			
	(自治公民館出前講座)全9講座 ・ 宮城カラオケサークル(宮城) ・ 民舞講座(北丘ハイツ) ・ 沖縄民踊(本部) ・ 沖縄民踊(津嘉山) ・ 沖縄民踊(兼城) ・ 組踊り「立ち方」講座(喜屋武) ・ 子どもさんしん教室(山川) ・ 子供獅子舞講座(宮平) ・ 男の料理 第2弾(宮城)			 ○発酵おうちごはん			
				 ○ドローン教室			
	公民館は、各種講座を通して生涯学習の場、豊かな心の育成、仲間づくり・地域づくり等につながり、生活の向上に役立っています。						
事業の成果	『ハイさいよーさん』における成果目標			成果目標に対する実績			
	・公民館学級講座(20回、内「家庭教育」に関する講座6回)、出前講座(20回)			・公民館学級講座(18回、内「家庭教育」に関する講座4回)、出前講座(9回)			
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	1,000	646					646

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	給食材料に係る経費		予算	会計	一般会計	01					
部 課	教育部 教育総務課	課長名	比嘉 純子	算 款	教育費	10					
連絡先	889－3691		科 項	保健体育費		06					
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目 目	学校給食賄費		03					
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)								
	町立の幼稚園の園児、小学校・中学校の児童・生徒		「食」について正しい理解と習慣を養い、栄養の確保に十分配慮した「おいしく・楽しい・魅力ある学校給食」を実現します。								
事業の実施内容	園児児童生徒に給食を提供することで、食事について正しい理解を深め健全な食生活を営むことができる判断力を培い、学校生活を豊かにし、明るい社交性及び共同の精神を養います。また、園児児童生徒の健康の増進を図り、食料の生産・消費についての理解を深めます。 一年間に幼稚園児は一人当たり一食220円で月額3,200円の11ヶ月分、小学生は一人当たり一食248円で月額4,500円の11ヶ月分、中学生は一食275円で月額5,000円の11ヶ月分の給食費を徴収しています。 賄い材料費として、280,125千円を食材等の購入に支出しました。										
	<table><tr><td></td><td>予算額</td><td>決算額</td></tr><tr><td>・需用費(賄い材料費)</td><td>285,107千円</td><td>280,125千円</td></tr></table>							予算額	決算額	・需用費(賄い材料費)	285,107千円
	予算額	決算額									
・需用費(賄い材料費)	285,107千円	280,125千円									
成果	  中学3年生の特別給食 (サイコロステーキ、さけチーズフライ、野菜ソテー) 七夕の日の給食 (野菜あんかけ、シソごはん、ビーフンスープ、ゼリー) ・需用費(賄い材料費)280,125千円は、給食費(現年度)より支出いたしました。										
	安全でおいしい給食の提供や地産地消の取り組みとして、関係機関と連携して町内産、県内産の食材を使った給食を提供しました。新型コロナウイルス感染症による物価高騰による経済的負担軽減支援のため、給食費5ヶ月分の免除を行いました。 給食費については、滞納者への文書催告及び電話催促を強化し、分割納付の促進及び児童手当窓口給付での納付促進により、現年度分徴収率が99.29%(前年度98.52%)、滞納繰越分収納率13.55%(前年度11.21%)となりました。前年度と比較し現年分収納率と過年度分は各上昇しました。また、南風原町学校給食費徴収条例を制定したことにより、今まで徴収困難だった行方不明者や貧困世帯等を減免することが可能となり、支払い能力のある滞納者へより一層集中して徴収業務にあたることが可能となりました。										
成果	『ハイさいよーさん』における成果目標		成果目標に対する実績								
	-		-								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳								
	285,107	280,125	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源				

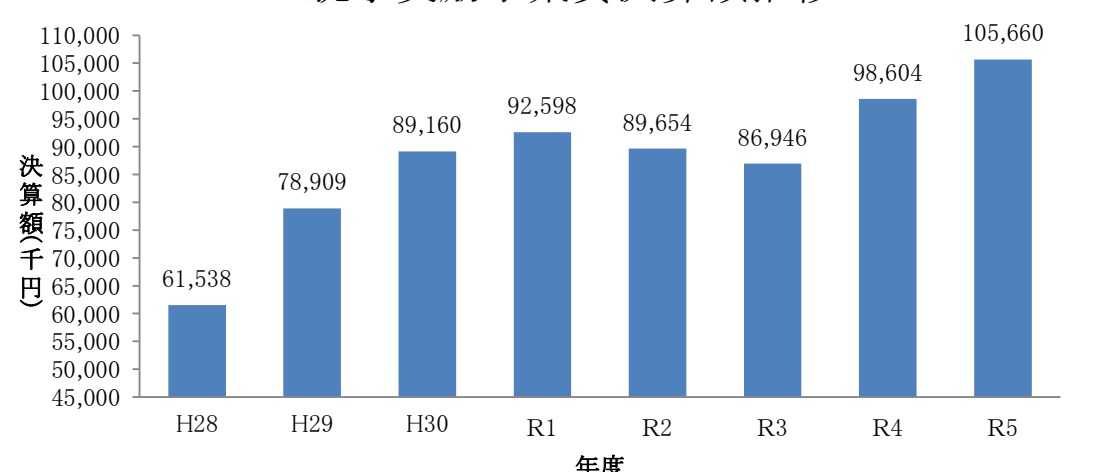
令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名			調理場運営事業		予算 科目 目	会計	一般会計	01
部 課		教育部 教育総務課	課長名	比嘉 純子		款	教育費	10
連絡先		889－3691				項	保健体育費	06
目 標		きらきらと輝く人が育つまち				目	共同調理場運営費	02
事業 の 目的	対象(誰を・何を)				意図(どういう状態にしたいのか)			
	町立の幼稚園の園児、小学校・中学校の児童・生徒				いつも、安全・安心でおいしい給食が提供できるよう、衛生的な施設の維持を図ります。			
事業 の 実 施 内 容	安全・安心でおいしい給食を提供するために、学校給食共同調理場の施設・設備等は常に清潔で、安全に稼働できるようにしておかなければなりません。そのために、人の体に悪影響を与える細菌がいないか定期的に検査したり、機械・設備等が安定的に稼働できるように専門業者に業務委託をしています。							
	・需用費				予算額 2,630千円	決算額 2,622千円		
	・役務費				881千円	872千円		
	・委託料(野そ等防除委託料等)				12,128千円	11,934千円		
	・使用料及び賃借料(マイコンスライサー使用料等)				1,155千円	1,144千円		
	・工事請負費(調理場の増築等)				1,813千円	1,765千円		
	・備品購入費(給食用配送車等)				9,169千円	9,169千円		
	・償還金(保護者等への還付金)				34千円	33千円		
	・公課費(車検時の重量税)				139千円	139千円		
	合 計				27,949千円	27,678千円		
 学校へ給食を運ぶ為の配送車を購入  北丘幼稚園の給食センター見学の様子								
事業 の 成 果	学校給食衛生安全基準を遵守し、調理員や施設・設備の衛生管理を徹底しました。それにより、児童生徒の適切な栄養摂取による健康の保持、増進を図るための「安全・安心でおいしい」給食を提供することができました。また、老朽化による配送車の購入や安全基準を満たすための野菜を納品チェックする為の検収室の増築工事を行いました。							
	『ハイさいよーさん』における成果目標				成果目標に対する実績			
	-				-			
予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	27,949	27,678					27,678	

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	就学奨励事業		予算	会計	一般会計	01																	
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子	算 款	教育費	10																	
連絡先	889－6181		科 項	小学校費・中学校費		2・3																	
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目 目	教育振興費		02																	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)																				
	経済的理由によって就学困難と認められる児童生徒の保護者及び特別支援学級に在級する児童生徒の保護者		学用品費や給食費等の援助をすることで、保護者の就学に対する経済的負担を軽減し、児童生徒の義務教育の円滑化を実現します。																				
事業の実施内容	就学奨励事業(予算額 106,753千円、決算額 105,660千円)																						
	要保護準要保護児童生徒援助費 ○小学校(予算額 59,156千円、決算額 58,780千円) 要保護準要保護児童援助費支給者数 ・要保護 2人 ・準要保護 855人 ○中学校(予算額 46,592千円、決算額 46,278千円) 要保護準要保護生徒援助費支給者数 ・要保護 4人 ・準要保護 413人 特別支援教育就学奨励費(予算額 1,005千円、決算額 602千円) ○小学校(予算額 575千円、決算額 328千円) 支給者数 17人 ○中学校(予算額 430千円、決算額 274千円) 支給者数 8人 就学奨励事業費決算額推移  <table><caption>就学奨励事業費決算額推移</caption><tr><th>年度</th><th>決算額(千円)</th></tr><tr><td>H28</td><td>61,538</td></tr><tr><td>H29</td><td>78,909</td></tr><tr><td>H30</td><td>89,160</td></tr><tr><td>R1</td><td>92,598</td></tr><tr><td>R2</td><td>89,654</td></tr><tr><td>R3</td><td>86,946</td></tr><tr><td>R4</td><td>98,604</td></tr><tr><td>R5</td><td>105,660</td></tr></table>						年度	決算額(千円)	H28	61,538	H29	78,909	H30	89,160	R1	92,598	R2	89,654	R3	86,946	R4	98,604	R5
年度	決算額(千円)																						
H28	61,538																						
H29	78,909																						
H30	89,160																						
R1	92,598																						
R2	89,654																						
R3	86,946																						
R4	98,604																						
R5	105,660																						
事業の成果	経済的な理由等により就学困難な児童生徒の保護者に対してや、特別支援学級に通うお子様がいらっしゃる世帯に対して援助をすることにより、児童生徒が義務教育を円滑に受けることに資することができました。また、入学予定者に対して、入学準備金の前倒し支給を行うことにより、より援助者に対して充実した事業となりました。これをふまえて、町内小中学校の全児童生徒にかかる就学援助割合が小学生26%、中学生28%を支援することができました。																						
	『ハイさいよーさん』における成果目標			成果目標に対する実績																			
成果	-			-																			
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																
	106,753	105,660	139	12,687			92,834																

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	幼稚園就園援助事業		予算	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子	款	教育費	10	
連絡先	889－6181		科 項	幼稚園費		04	
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目 目	幼稚園費		01	
事業 の 目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町立幼稚園に通う園児のいる世帯で、生活保護世帯及び町民税非課税世帯にあたる世帯。		おやつ代等を援助することで、保護者の就園に対する経済的負担を軽減し、園児の幼稚園生活が円滑に行われるようにします。				
事業 の 実 施 内 容	幼稚園就園援助事業(予算額1,903 千円 決算額 1,887千円)						
	○町立幼稚園に通う園児で、預り保育を利用している下記に該当する世帯に対し、おやつ代等を援助しました。						
	・生活保護受給世帯						
	・町民税非課税世帯						
	○援助費(予算額1,903千円 決算額1,887千円)						
	○幼稚園別援助人数						
	南風原幼稚園 援助人数 18人		津嘉山幼稚園 援助人数 31人				
	北丘幼稚園 援助人数 25人		翔南幼稚園 援助人数 13人				
	事業 の 成 果	町立幼稚園に通う生活保護・非課税世帯等におやつ代等の援助を行うことによって、就園に対する経済的負担の軽減を行うことができました。また、就園援助対象者(預かり保育のみ)における就園援助割合が67%の生活保護・非課税世帯等に援助を行うことができました。					
		『ハイさいよーさん』における成果目標			成果目標に対する実績		
-			-				
予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	1,903	1,887					1,887

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	幼稚園にかかる経費		予算	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子	算 款	教育費	10	
連絡先	889－6181		科 項	幼稚園費		04	
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目 目	幼稚園費		01	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町立4幼稚園の園児		町立4幼稚園の教育時間及び教育時間終了後の預かり保育時間を充実させる事で、園児達の心身の発達を助長します。				
事業の実施内容	町立の4幼稚園の園児たちが、安心して幼稚園での生活が送れるように、4歳児、5歳児の2年保育を実施しています。幼稚園の教育時間終了後は、共働き等の保護者ニーズに応え預かり保育を実施しています。 予算としては、主に会計年度任用職員等の人件費に係る経費等を支出しました。						
	●幼稚園決算額合計 <u>133,908 千円</u> ○一般事務費 予算額 17,340 千円 決算額 17,331 千円 ○預かり保育事業 予算額 73,759 千円 決算額 73,096 千円 ○会計年度任用職員 予算額 44,976 千円 決算額 43,407 千円 ○日本スポーツ振興事業 予算額 77 千円 決算額 74 千円						
成果							
	各幼稚園へ専任の園長を配置し、午前の教育時間と午後の預かり保育時間について、充実した環境のもとで園児達の心身の発達を助長することができました。						
成果	『ハイさいよーさん』における成果目標		成果目標に対する実績				
	-		-				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	136,152	133,908					133,908

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	各幼稚園にかかる経費		予算	会計	一般会計	01			
	部 課	教育部 学校教育課			課長名	宮良 泰子	款	教育費	10
	連絡先	889－6181			科 項	幼稚園費	04		
	目 標	きらきらと輝く人が育つまち			目 目	幼稚園費	01		
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)						
	町立4幼稚園の園児		自・他の命を大切にし、健康・安全な生活習慣、食習慣を身につけさせます。1人1人の特性に応じ発達課題に即した指導を行い、自然や身近な動植物及び対人関係を通して道徳性を培います。						
事業の実施内容	町立の4幼稚園の園児たちが、安心して幼稚園での生活が送れるように施設整備の維持(光熱費・園医委託料・消防設備保安委託・園施設修繕費等)や、教材費(行事用、教授用消耗品、飼育動物のえさ代等)に係る経費等を支出しました。								
	●各幼稚園決算額合計 <u>19,524 千円</u>								
	○南風原幼稚園		予算額	5,392 千円	決算額	4,978 千円			
	○津嘉山幼稚園		予算額	6,076 千円	決算額	5,725 千円			
	○北丘幼稚園		予算額	5,077 千円	決算額	4,895 千円			
○翔南幼稚園		予算額	4,364 千円	決算額	3,926 千円				
成果									
	町立4幼稚園における幼稚園の維持管理運営経費(光熱費・消耗品・修繕料・役務費等)の適正な執行を行い事ができました。自然豊かな環境の中、教師やお友達と関わる中で親しみをもつことができました。また、草花への水やり、飼育活動、室内の清掃をみんなと協力してやり遂げ、日々の活動の中からあいさつ・持ち物の片付け・トイレなど基本的な生活習慣を身につけることができました。朝の会や帰りの会、集会などで話を聞く時の姿勢を日常的に確認させることで、人の話を最後まで聞くことができるようになりました。								
成果	『ハイさいよーさん』における成果目標			成果目標に対する実績					
	-			-					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳						
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源			
	20,909	19,524				19,524			

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	英会話教育の充実事業		予算	会計	一般会計	01
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子	算 款	教育費	10
連絡先	889－6181		科 項	教育総務費		01
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目 目	事務局費		02
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)			
	町立小・中学校に通う児童・生徒		小学校で英語に触れたり、外国の文化に慣れ親しむ体験活動を行い、中学校で外国人とのコミュニケーションにより英語に親しみ、国際社会で使える英語を習得させます。			
事業の内容	○小学校英語指導助手報酬(予算額14,799千円、決算額14,653千円) (配置人数) ・南風原小学校 1名 ・津嘉山小学校 1名 ・北丘小学校 1名 ・翔南小学校 1名 ・南風原小学校と北丘小学校の兼務 1名 ・津嘉山小学校と翔南小学校の兼務 1名 合計6名					
	〈決算額内訳〉 ・報酬 12,169千円 ・期末手当 2,305千円 ・通勤手当 179千円					
実施内容	○外国人英語指導助手(予算額7,923千円、決算額7,919千円) (配置人数) ・南風原中学校 1名(ALT) ・南星中学校 1名(JTE)					
	〈決算額内訳〉 ・報酬 7,392千円 ・期末手当 503千円 ・通勤手当 24千円					
成果						
	外国人英語指導助手(左)による授業風景					
事業の成果	小学校英語指導助手・外国人英語指導助手の配置により、小学校は楽しみながら、中学校は外国人とコミュニケーションをとりながら英語に親しみ、英語の基礎学力の向上に貢献しました。 中学校においては、沖縄県学力到達度調査において本町の平均正答率が県の平均正答率より中学1年生が－1.1ポイント下回り、2年生が1.2ポイント上回る結果となりました。小学校においては、アンケート調査で「外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知りたい」と思う児童の割合が86.5%となり、外国への興味・関心を高めることができました。					
	『ハイさいよーさん』における成果目標			成果目標に対する実績		
成果	【小学校】外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知りたいと思う児童の割合:80%以上			【小学校】外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知りたいと思う児童の割合:86.5%		
	【中学校】沖縄県学力到達度調査において、県と本町との平均正答率の差 中学校1年・2年 英語＋0.0ポイント以上			【中学校】沖縄県学力到達度調査において、県と本町との平均正答率の差 中学校1年・2年 英語 :＋0.1ポイント		
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他
	22,722	22,572		14,919		7,653

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	学校教育事業			予算 算 科 目	会計	一般会計	01
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子		款	教育費	10
連絡先	889－6181				項	教育総務費	01
目 標	きらきらと輝く人が育つまち				目	事務局費	02
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	幼稚園の幼児、小学校の児童、中学校の生徒及び教諭			学校教育を円滑に運営するため、各種委員会の開催、施設の修繕や維持管理委託などを行います。			
事業の実施内容	・ 報酬 予算額 7,151 千円 決算額 6,771 千円 教育支援委員会、いじめ防止等専門委員会の各委員報酬及び学校情報推進員の報酬として支出しました。						
	・ 職員手当等 予算額 1,312 千円 決算額 1,311 千円 会計年度任用職員3名の期末手当として支出しました。						
	・ 報償費 予算額 6,576 千円 決算額 6,576 千円 就学時健診の医師、登校支援委員、部活動等外部指導員への謝礼金として支出しました。						
	・ 旅費 予算額 242 千円 決算額 197 千円 各委員会の委員、会計年度任用職員への費用弁償として支出しました。						
	・ 需用費 予算額 1,008 千円 決算額 970 千円 就学時健診で使用する消耗品、知能検査用紙、防犯ブザーなどの購入費として支出しました。						
	・ 役務費 予算額 205 千円 決算額 151 千円 学習支援ボランティア及び学校備品の保険料として支出しました。						
	・ 委託料 予算額 6,718 千円 決算額 6,486 千円 ストレスチェック、知能検査、就学時健診、学校産業医、スクールロイヤーやパソコン保守管理などの委託料として支出しました。						
	・ 使用料及び賃借料 予算額 2,396 千円 決算額 2,312 千円 学校用サーバー等の賃借料やライセンスの使用料として支出しました。						
	・ 備品購入費 予算額 968 千円 決算額 888 千円 ネットワーク機器等の備品購入費として支出しました。						
	・ 負担金、補助金等 予算額 8,583 千円 決算額 8,499 千円 主な支出 ・ 町学力向上推進委員会補助金 1,490 千円 ・ 適応指導教室事業設置負担金 1,450 千円 ・ 島尻地区教育研究所負担金 4,521 千円						
事業の成果	・ 補償、補填及び賠償金 予算額 1,000 千円 決算額 1,000 千円						
	・ いじめ問題対策委員会を開催し、いじめの防止等に関する機関及び団体の連携に関し協議をするとともに、当該機関及び団体相互の連絡調整を図りました。また、いじめ防止等専門委員会では、いじめの防止等のための対策の推進に関する事項について審議し、いじめ防止に向けて取り組みました。						
	・ 令和6年4月に小学校入学予定のお子さんを対象に、健康状態を把握し、保健上必要な助言等を行うため、就学時健康診断を実施しました。						
	『ハイさいよーさん』における成果目標			成果目標に対する実績			
-			-				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	36,159	35,159					35,159

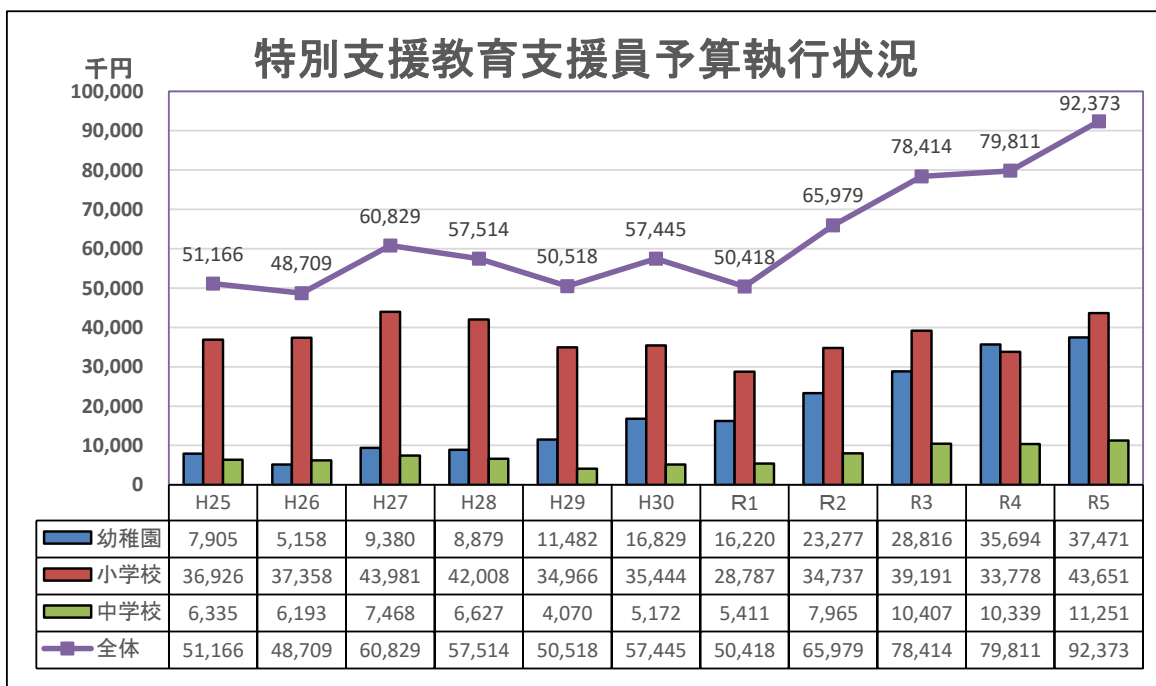
令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	特別支援教育支援員(ヘルパー)配置事業		予算科目目	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 学校教育課	課長名		宮良 泰子	款	教育費	10
連絡先	889-6181			項	小学校費・中学校費・幼稚園費		2・3・4
目 標	きらきらと輝く人が育つまち			目	学校管理費・幼稚園費		01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町立幼稚園、小学校、中学校に通う特別な支援を要する園児及び児童生徒	対象の園児及び児童生徒が安全に学校生活を送れるよう、特別支援教育支援員を配置し支援を行います。

事業の実施内容	○小学校 (予算額 44,392千円、決算額 43,651千円) 配置人数 23名 ・南風原小学校 5名 ・津嘉山小学校 7名 ・北丘小学校 6名 ・翔南小学校 5名	
	○中学校 (予算額 11,510千円、決算額 11,251千円) 配置人数 6名 ・南風原中学校 3名 ・南星中学校 3名	
	○幼稚園 (予算額 37,886千円、決算額 37,471千円) 配置人数 25名 ・南風原幼稚園 5名 ・津嘉山幼稚園 8名 ・北丘幼稚園 5名 ・翔南幼稚園 7名	



事業の成果	町立幼稚園、小学校及び中学校へ特別支援教育支援員を配置したことで、特別な支援を要する園児及び児童生徒が安全な園生活、学校生活を送ることができました。また、夏休み期間中に特別支援教育支援員に対して、特性に応じた支援方法等の研修を行い支援員としての能力の向上を図りました。
-------	--

成果	『ハイさいよーさん』における成果目標	成果目標に対する実績
	対象となる児童生徒の保護者へのアンケートで、特別支援教育支援員の対応への満足度 80%以上	アンケートの結果、特別支援教育支援員の対応への満足度95.9%の成果がありました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	93,788	92,373		72,370			20,003

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	学力調査事業		予	会計	一般会計	01
部 課	教育部 学校教育課	課長名	算	款	教育費	10
連絡先	889－6181		科	項	教育総務費	01
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	事務局費	02
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)			
	町立小・中学校の児童生徒、教諭等		学力調査等により個々の学力を把握することで、一人ひとりの課題を明確にし、学習の目的意識の醸成をはじめ、「わかる授業」の強化や家庭学習の習慣化を通して「確かな学力」の向上に繋がります。			
	学力調査事業委託料(予算額 11,320千円 決算額 10,763千円)					
	○学力調査等により個々の学力を把握することで、一人ひとりの課題を明確にし、学習の目的意識の醸成をはじめ、「わかる授業」の強化や家庭学習の習慣化を通して「確かな学力」の向上に繋げるため、学力調査等を実施しました。					
	また、リーディングスキルテストにより読解力の課題を把握するとともに、外部講師による公開授業を実施し、読解力の向上を取り入れた授業改善に取り組みました。					
	①標準学力調査の実施 ・小学校4校 2年:国語・算数 決算額 787千円					
	②学力調査の実施 ・中学校2校 3年:国語・数学・理科・社会・英語 決算額 742千円					
	【外部講師による講演会の様子】					
	③到達度確認テストの実施 ・中学校2校 1年～3年 決算額 4,579千円					
	④リーディングスキルテストの実施 ・小学校4校 5年～6年 ・中学校2校 1年～2年 ・教員 決算額 3,498千円					
	⑤外部講師による講演会等の実施 決算額 287千円					
	⑥先進地視察研修の実施 決算額 870千円					
事業	標準学力調査、学力調査、到達度確認テスト、リーディングスキルテストについて、対象の小中学校で計画どおり実施する事ができました。また、外部講師による講演会も計画通りにおこない、学力向上による授業改善に取り組んでいる先進地(板橋区)への視察研修も実施しました。					
業	『ハイさいよーさん』における成果目標		成果目標に対する実績			
の	①標準学力調査の平均正答率が目標値以上の科目数 ・小学2年:2科目/2科目 【小学校】沖縄県学力到達度調査において県と本町との平均正答率の差の合計 算数-1.0ポイント以上 【中学校】沖縄県学力到達度調査において県と本町との平均正答率の差の合計 数学+1.0ポイント以上		・標準学力調査の平均回答率が目標値以上の科目数 小学校:2年(1科目)、3年(0科目) ・【小学校】沖縄県学力到達度調査において県と本町との平均正答率の差の合計 (小5 算数 -1.4、小6 算数 -1.5) ・【中学校】沖縄県学力到達度調査において県と本町との平均正答率の差の合計 (中1 数学-1.1、中2 数学+0.4)			
	成果					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源
	11,320	10,763		7,914		2,849

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	学校ICT推進事業		予 算 科 目	会計	一般会計	01		
	部 課	教育部 学校教育課		課長名	宮良 泰子	款	教育費	10
	連絡先	889-6181		項	小学校費・中学校費	02・03		
	目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	教育振興費	02		
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)					
	小・中学校にICT環境を整備します。		小・中学校に電子黒板等のICT機器を整備し、学力向上を目的とした魅力ある授業づくりを目指します。					
事業の実施内容	小中学校にICT支援員を配置し、電子黒板やタブレットなどのICT機器を活用した授業の他、オンラインでの学習や行事などの支援を行いました。また、支援員による様々な研修会を行い、教諭のICTスキルの向上に努めました。その他では、新たに増えたクラスへの電子黒板一式の整備や普通教室へ入れない児童生徒の学力向上を図るため、特別教室へICTネットワークの整備を実施しました。 小中学校決算合計額 13,398 千円 ○ICT支援員委託料(1名) 小学校(予算額 4,437千円、決算額 4,437千円) 中学校(予算額 2,219千円、決算額 2,218千円) ○学校通信ネットワーク整備委託料 小学校(予算額 1,859千円、決算額 1,859千円) 中学校(予算額 1,320千円、決算額 1,320千円) ・小学校:8教室、中学校:5教室 ○備品購入費 小学校(予算額 3,564千円、決算額 3,564千円) ・電子黒板一式(3台)							
	 ↑ 新たに増えたクラスへ配置した電子黒板一式							
事業の成果	ICT支援員を配置したことで、教諭や児童・生徒のICT機器に対する苦手意識が軽減され、ICT機器の授業での活用、教材づくり等の支援に役立てることができました。また、一部の行事をオンラインで行うなど、ICT支援員が積極的に支援することで、スムーズに実施することができました。 ICT機器においては、新たに増えたクラスへ電子黒板一式の整備を図り、学習環境の整備を行いました。 また、特別教室へICTネットワークの整備を行い、普通教室へ入れない児童生徒の学びの保障及び学力向上を図ることができました。							
	『ハイさいよーさん』における成果目標			成果目標に対する実績				
成果	・教員にアンケートを実施し、ICT支援員の配置により、ICT機器の習熟度が上がった(授業でICT機器を活用して指導できる)と答えた割合:80%以上 ・児童生徒にアンケートを実施し、電子黒板等を活用した授業の楽しさ及び分かりやすいと答えた割合:80%以上			・アンケートの結果、94.29%が習熟度が上がったと答え、目標を達成することができた。 ・アンケートの結果、83.77%が電子黒板等を整備したことで授業が楽しく分かりやすかったと答えており、目標を達成することができた。				
	予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源		
	13,399	13,398		10,718		2,680		

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	小学校(学校管理費・教育振興費)		予算	会計	一般会計	01
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子	算 款	教育費	10
連絡先	889－6181		科 項	小学校費		02
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目 目	学校管理費・教育振興費		1・2
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)			
	小学校の児童		小学校に通う児童が学習しやすい環境をつくりま す。			
事業の実施内容	町内にある4小学校のこどもたちが、安心して学校生活を送れるように、施設設備の維持(光熱水費・消防用設備管理委託・学校施設修繕費等)、児童健康診断費用、各教科(教育振興備品・各種大会派遣費等)などにかかる経費を支出しました。 また、4小学校で消防用設備等の保守管理委託料は14,226千円、教育振興備品は1,131千円を支出しました。					
	小学校決算合計額 114,664 千円 (内、286千円R4繰越分) ○南風原小学校 予算額 29,678 千円 決算額 28,307 千円 (内、71千円R4繰越分) (内、71千円R4繰越分) ○津嘉山小学校 予算額 34,246 千円 決算額 32,773 千円 (内、215千円R4繰越分) (内、215千円R4繰越分) ○北丘小学校 予算額 33,954 千円 決算額 30,946 千円 ○翔南小学校 予算額 23,858 千円 決算額 22,637 千円					
施設内	 					
	令和5年度に購入した教育振興備品					
事業の成果	町立4小学校の学校管理・運営等で使う物品の購入・修繕・役務費・使用料及び賃借料等の学校管理費、授業や学校行事等で使う教育振興費を、効率的な予算執行に努めた結果、教育環境の整備を図ることができ、児童の健全育成及び学力向上に繋げることができました。					
	『ハイさいよーさん』における成果目標			成果目標に対する実績		
	-			-		
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
	121,735	114,664	国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源
						114,664

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	中学校(学校管理費・教育振興費)		予算 科目 目	会計	一般会計	01
部 課	教育部 学校教育課	課長名 宮良 泰子		款	教育費	10
連絡先	889－6181			項	中学校費	03
目 標	きらきらと輝く人が育つまち			目	学校管理費・教育振興費	1・2
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)			
	中学校の生徒		中学校に通う生徒が学習しやすい環境をつくりま す。			
事業の内容	町内にある2中学校の生徒たちが、安心して学校生活を送れるように、施設設備の維持(光熱水費・消防用設備管理委託・学校施設修繕費等)、生徒健康診断費用、各教科にかかる経費(教育振興費の備品・各種大会派遣費等)を支出しました。 また、2中学校で消防用設備等の保守管理委託料は7,635千円、教育振興備品は1,350千円を支出しました。					
	中学校決算合計額 61,594 千円 (内、72千円R4繰越分)					
	○南風原中学校 予算額 34,933 千円 決算額 33,272 千円 (内、72千円R4繰越分) (内、72千円R4繰越分)					
	○南星中学校 予算額 29,536 千円 決算額 28,322 千円					
実施内容						
						
	令和5年度に購入した振興備品(体育)					
事業の成果	町立2中学校の学校管理・運営等で使う物品の購入・修繕・役務費・使用料及び賃借料等の学校管理費、授業や学校行事等で使う教育振興費を、効率的な予算執行に努めた結果、教育環境の整備を図ることができ、生徒の学力向上及び健全育成に繋げることができました。					
	『ハイさいよーさん』における成果目標			成果目標に対する実績		
	-			-		
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
	64,469	61,594	国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源
						61,594

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	学習支援員等配置事業		予	会計	一般会計	01
部 課	教育部 学校教育課	課長名	算	款	教育費	10
連絡先	889－6181		科	項	小学校費・中学校費	2・3
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	学校管理費	01
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)			
	町立小・中学校に通う学習支援を必要とする児童・生徒		教員免許を有する者を学習支援員として各校に派遣し、担任教諭の助手として、各学級及び各学年で遅れのある児童生徒への学習支援を行い、学力の向上を図ります。			
事業の実施内容	○小学校（予算額 20, 275千円、決算額 19, 897千円） 〈配置人数〉 ・南風原小学校 2名 ・津嘉山小学校 2名 ・北丘小学校 2名 ・翔南小学校 2名 〈決算額内訳〉 ・報酬 16, 502千円 ・期末手当 3, 207千円 ・通勤手当 188千円					
	○中学校（予算額 10, 851千円、決算額 10, 789千円） 〈配置人数〉 ・南風原中学校2名 ・南星中学校2名 〈決算額内訳〉 ・報酬 8, 918千円 ・期末手当 1, 750千円 ・通勤手当 121千円					
成果						
	 学習支援員による授業風景					
事業の成果	町立4小学校及び2中学校へ学習支援員を配置することにより、個別指導や補習指導支援を行うことができ、児童生徒の基礎学力向上および定着のための環境整備を図ることができました。沖縄県学力到達度調査で県の平均正答率より、小学校については数学が-1. 45ポイント、中学校については算数が-0. 75ポイント下回る結果となりました。					
	『ハイさいよーさん』における成果目標		成果目標に対する実績			
成果	【小学校】沖縄県学力到達度調査において県と本町との平均正答率の差の合計 算数-1.0ポイント以上		【小学校】沖縄県学力到達度調査において県と本町との平均正答率の差の合計 算数:-1.45ポイント			
	【中学校】沖縄県学力到達度調査において県と本町との平均正答率の差の合計 数学+5.1ポイント以上		【中学校】沖縄県学力到達度調査において県と本町との平均正答率の差の合計 数学:-0.75ポイント以上			
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他
	31,126	30,686		24,187		6,499

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	幼稚園体育活動充実事業		予算	会計	一般会計	01																																				
	部 課	教育部 教育総務課			課長名	比嘉 純子	款	教育費	10																																	
	連絡先	889－2620			項	幼稚園費	04																																			
	目 標	きらきらと輝く人が育つまち			目	幼稚園費	01																																			
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)																																							
	町立4幼稚園5歳児及び4歳児		専門的な知識を持つ講師による体育指導を実施し、運動することの楽しさを教え、さらには運動能力を向上させます。																																							
事業の概要	・委託料 予算額 1,895千円 決算額 1,839千円 ※プロポーザルの際の提案額により、予算額より56千円減																																									
	○南風原町立幼稚園児5歳児及び4歳児クラスを対象に、各園体育指導を実施(5歳児27回、4歳児9回)し、模倣遊びやバルーン遊びで運動することの楽しさを学び、平均台・鉄棒・跳び箱運動で運動能力の向上に努めました。 ○年間の委託業務数の中で、幼稚園職員への体育指導(2回)を行いました。																																									
実施内容	 <table><thead><tr><th rowspan="2">項目</th><th colspan="2">令和4年度</th><th colspan="2">令和5年度</th></tr><tr><th>人数</th><th>割合</th><th>人数</th><th>割合</th></tr></thead><tbody><tr><td>5歳児クラス幼児数</td><td>340人</td><td>—</td><td>337人</td><td>—</td></tr><tr><td>逆上がり習得者</td><td>145人</td><td>42.6%</td><td>181人</td><td>53.7%</td></tr><tr><td>跳び箱3段習得者</td><td>301人</td><td>88.5%</td><td>313人</td><td>92.9%</td></tr><tr><td>体育遊びが好きな人(アンケート)</td><td>320人</td><td>94.1%</td><td>317人</td><td>94.1%</td></tr></tbody></table> ・保護者アンケート <table><thead><tr><th>項目</th><th>割合</th></tr></thead><tbody><tr><td>お子さんが体育指導(体育遊び)を楽しみにしていた</td><td>94.8%</td></tr><tr><td>お子さんの運動能力が上がったと感じる</td><td>95.8%</td></tr><tr><td>体育指導(体育遊び)はよい取り組みだと思う</td><td>98.7%</td></tr></tbody></table>					項目	令和4年度		令和5年度		人数	割合	人数	割合	5歳児クラス幼児数	340人	—	337人	—	逆上がり習得者	145人	42.6%	181人	53.7%	跳び箱3段習得者	301人	88.5%	313人	92.9%	体育遊びが好きな人(アンケート)	320人	94.1%	317人	94.1%	項目	割合	お子さんが体育指導(体育遊び)を楽しみにしていた	94.8%	お子さんの運動能力が上がったと感じる	95.8%	体育指導(体育遊び)はよい取り組みだと思う	98.7%
	項目	令和4年度		令和5年度																																						
人数		割合	人数	割合																																						
5歳児クラス幼児数	340人	—	337人	—																																						
逆上がり習得者	145人	42.6%	181人	53.7%																																						
跳び箱3段習得者	301人	88.5%	313人	92.9%																																						
体育遊びが好きな人(アンケート)	320人	94.1%	317人	94.1%																																						
項目	割合																																									
お子さんが体育指導(体育遊び)を楽しみにしていた	94.8%																																									
お子さんの運動能力が上がったと感じる	95.8%																																									
体育指導(体育遊び)はよい取り組みだと思う	98.7%																																									
事業の成果	指導について事前に各園と受託事業者と調整を行い、日程等の実施スケジュールを組むことができました。前年度と比べると、逆上がり習得者、跳び箱3段習得者の割合が増加しています。保護者アンケートでも体育指導(体育遊び)はよい取り組みだと思うと、98.7%の人が回答しています。																																									
	『ハイさいよーさん』における成果目標		成果目標に対する実績																																							
成果	運動する楽しさを実感したか(80%以上)を含め、アンケートにより本事業のあり方を検証する。		体育遊びが好きな人(アンケート) 94.1%																																							
	予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																						
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源																																				
	1,895	1,839		1,471		368																																				

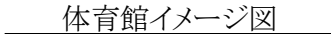
令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	小学校照明LED化事業		予算科目目	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 教育総務課	課長名		比嘉 純子	款	教育費	10
連絡先	889－2620			項	小学校費	02	
目 標	きらきらと輝く人が育つまち			目	学校建設費	03	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町民・翔南小学校児童		避難箇所に指定されている翔南小学校体育館を避難所として有効な調光式LED照明に更新し避難生活環境の質の向上を計る目的				
事業の実施内容	○翔南小学校体育館LED照明設置工事 （予算額 10,748千円、決算額10,133千円）						
				○着手前			
				○アリーナ 既設高天井照明 (ハロゲン)			
				○完成後			
事業の成果	主な工事内容 アリーナ照明(LED) 26台 一般照明、舞台照明、避難誘導灯						
				○アリーナ 高天井照明(LED)			
	翔南小学校体育館にある既存照明(ハロゲン灯、蛍光灯)を調光式のLED照明へ切り替えて避難所として有効な照明とする事が出来ました。また、照明をLED化することで低炭素化社会の実現にも貢献しています。						
	『ハイさいよーさん』における成果目標			成果目標に対する実績			
成果	—			—			
	予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	10,748	10,133	0	0	10,100		33

令和5年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	北丘小学校体育館等整備事業		予算	会計	一般会計	01		
	部 課	教育部 教育総務課		課長名	比嘉 純子	款	教育費	10
	連絡先	889－2620		科 項	小学校費	02		
	目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目 目	学校建設費	03		
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)					
	北丘小学校の児童		老朽化した体育館の建て替え及びプール施設を改修する事で、児童が安全安心に活動できる環境づくりのため、体育館とプールを整備する。					
事業の実施内容	令和4年度北丘小学校屋内運動場(体育館)の改築工事、北丘小学校プール施設改修工事を令和5年度に繰り越しました。北丘小学校プール施設改修工事を令和5年9月に完了しています。北丘小学校屋内運動場(体育館)については、令和5年度中に完成できず、令和6年度へ事故繰越し手続きを行い、完成に向けて事業を進めています。							
	○令和4年度北丘小学校屋内運動場改築事業【繰越】(予算額 458,191千円、決算額322,322千円) ○令和5年度北丘小学校屋内運動場改築事業(予算額 51,722千円、決算額0千円) ○プール施設改修工事							
施設内								
	○プール管理棟		○濾過装置					
成果								
	令和4年度		繰り越し工事の北丘小学校プール施設改修工事を令和5年9月に完了 北丘小学校体育館改築工事については事故繰越しで令和6年8月完了					
事業の成果	令和5年度		解体工事及び周辺整備工事については繰越しで令和6年度完了予定					
	『ハイさいよーさん』における成果目標		成果目標に対する実績					
成果	—		—					
	予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		509,913	322,322	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
					97,583	174,501		50,238